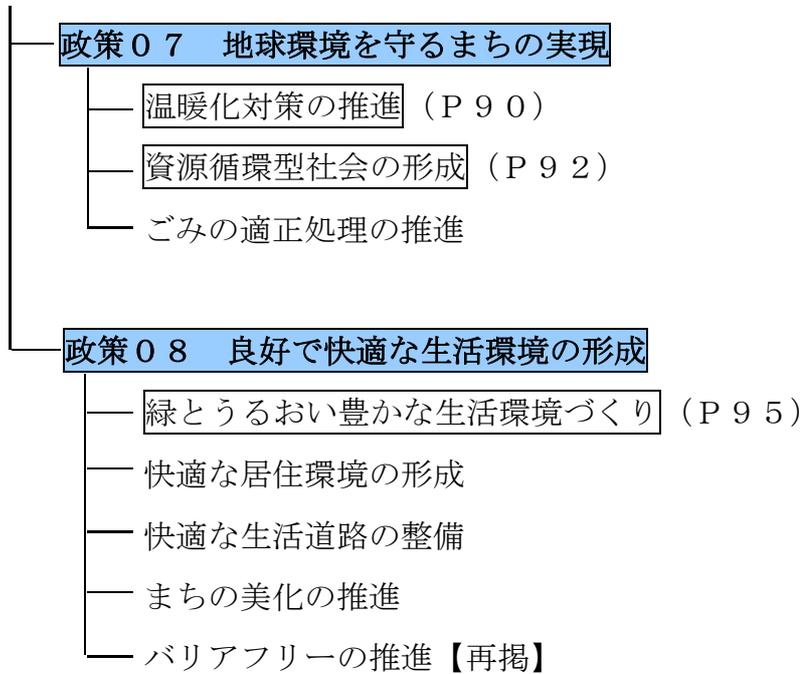


IV 環境先進都市

環境先進都市



□ 囲みは、重点施策

施策名

「温暖化対策の推進」



目的・方向性

パリ協定（COP21）を踏まえて策定された国の『地球温暖化対策計画』や『ゼロエミッション東京戦略』で定めるエネルギー消費量・温室効果ガス排出量の削減目標に基づき、区民・事業者・区が一体となって温室効果ガス排出量を削減し、CO₂排出量を実質ゼロにする脱炭素社会の実現を目指します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第2期）			基本計画 最終年度
	2年度	3年度	4年度	5年度	8年度
区全体のエネルギー消費量（※1）	6,534TJ	6,439TJ	6,359TJ	6,278TJ	6,037TJ
区全体の温室効果ガス排出量（単位：千t-CO ₂ ）	654	637	620	603	534

※1 単位TJは「テラ・ジュール」の略号。（テラは10の12乗、ジュールは熱量単位）

重点事業（計画事業）

事業名	家庭及び事業所で取り組む温室効果ガス削減対策				
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 地球にやさしい家庭生活や事業活動を実践するため、家庭・事業所における省エネルギー行動のきっかけづくり、省エネルギー行動の改善を促進するための事業を実施していきます。 				
実績目標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度	
エコ助成件数	205件	212件	220件	227件	
集合住宅省エネ化支援件数	45件	45件	45件	45件	
環境区民大賞応募件数	500件	900件	950件	1,000件	
ワンウェイプラスチックの使用抑制（※1）	推進	推進	推進	推進	

※1 従来と同じ実施目標を掲げることが難しいため、既存の実績目標に替えて新たな実績目標を記載した。

事業名	まちづくりの推進、協働による温室効果ガス削減対策			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 省エネルギー設備の導入をはじめ、シェアサイクルの活用等環境に配慮した交通手段の整備など地球にやさしいまちづくりに向けた取組を進めるとともに、地球温暖化対策協議会を中心とした各種団体や区民・事業者との協働による環境活動を実施していきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度
区施設における電力一括調達によるCO ₂ の排出抑制等 <small>(注1、※1)</small>	CO ₂ 排出量 △132t-CO ₂ 電気料金 △5,500万円	推進	推進	推進
CO ₂ の吸収事業（カーボンオフセット、森林整備支援） <small>(※1)</small>	検討	検討	検討	検討
地球温暖化対策協議会会員数	160 会員	165 会員	170 会員	180 会員

注1 CO₂排出抑制量等は、一般電気事業者から調達した場合との比較

※1 従来と同じ実施目標を掲げることが難しいため、既存の実績目標に替えて新たな実績目標を記載した。

施策名

「資源循環型社会の形成」



目的・方向性

区民・事業者・区がそれぞれの立場で協力し、ごみの減量や資源回収量の拡大など、地域に深く根差した3R「発生抑制（リデュース）・再使用（リユース）・再資源化（リサイクル）」活動を進め、質の高い循環型社会の実現を目指します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画（第2期）			基本計画 最終年度
	2年度	3年度	4年度	5年度	8年度
区民1人1日当たりの総排出量 <small>(注1、※2)</small>	803 グラム	800 グラム	800 グラム	800 グラム	800 グラム
区民1人1日当たりの総ごみ量 <small>(注2、※2)</small>	640 グラム	600 グラム	600 グラム	600 グラム	600 グラム
集団回収実施率 (町会) (※1)	100%	100%	100%	100%	100%

※注1 総排出量＝総ごみ量＋資源回収量。

※注2 総ごみ量＝区収集ごみ量（可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ）＋持込ごみ量。

※1 従来と同じ実施目標を掲げることが難しいため、既存の実績目標に替えて新たな実績目標を記載した。

※2 区民1人1日当たりの総排出量及び総ごみ量の4年度以降の数値は、今後策定する新たな「荒川区一般廃棄物処理基本計画」において定めることとなるため、本表においては3年度が終期となっている「荒川区一般廃棄物処理基本計画」の目標値の数値を横引きしている。

重点事業（計画事業）

事業名	荒川もったいない大作戦（食品ロスの削減）			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 食品ロスを減らす取組に協力してもらった「あら！もったいない協力店」の募集を推進するとともに、食品ロス削減のパンフレットの配付や紙芝居などによる子どもたちへの意識啓発を進めます。 フードドライブの更なる拡大に向け、食品ロス削減月間におけるキャンペーンの開催や、常設窓口の拡大を図ります。 			
実績目標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度
協力店数	150店	160店	170店	180店
フードドライブ提供食品数 (※1)	2,000個	2,100個	2,200個	2,300個

※1 従来と同じ実施目標を掲げることが難しいため、既存の実績目標に替えて新たな実績目標を記載した。

事業名	集団回収の推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集団回収の維持に向け、実施団体に対し様々な支援を行います。 ・ 集団回収の仕組みを阻害する「資源の持ち去り」に対し、様々な対策を行います。 			
実績目標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度
実施団体に対する支援	298 団体	実施	実施	実施
資源の持ち去り対策	推進	推進	推進	推進

事業名	あらかわりサイクルセンターの運営			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収集された資源の安定的な中間処理を継続し、工場の安全な施設運営に努めます。 ・ 3Rの充実を推進する拠点として、普及啓発事業を推進します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度
安全で安定的な施設運営の推進 ^(※1)	推進	推進	推進	推進
リサイクルセンターを活用した普及啓発 ^(※1)	充実	充実	充実	充実

※1 従来と同じ実施目標を掲げることが難しいため、既存の実績目標に替えて新たな実績目標を記載した。

事業名	プラスチックの更なる資源化に向けた取組			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ プラスチックの更なる資源化に向けた調査・研究を行い、区としての実施方針を検討します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度
資源化に向けた検討	検討	調査	試行実施	検証・実施準備

施策名

「緑とうるおい豊かな生活環境づくり」



目的・方向性

緑あふれ、潤いと安らぎの場である公園を区民に提供し、誰もが快適と感じる生活環境をつくります。また、街なかにも緑のあるオープンスペースを確保することにより、街の防災性を向上させ、区民の生命財産を守ります。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実施計画 (第2期)			基本計画 最終年度
	2年度	3年度	4年度	5年度	8年度
公園・児童遊園面積	43.3ha	44.6ha	45.8ha	46.1ha	48.0ha
都電沿線バラの株数	13,000株	13,000株	13,000株	13,000株	14,000株
街なか花壇の数	95か所	100か所	105か所	110か所	152か所

重点事業 (計画事業)

事業名	公園の整備				
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 花と緑の基本計画に基づき、みどりの拠点となる公園や地域における身近なみどりの核となる公園を、地域のバランスに配慮して整備、拡充し、良好で快適な生活空間を創出します。 公園のあり方を踏まえ、地域で公園が果たしている役割や機能を最大限発揮させるような公園運営を進めます。 				
実績目標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度	
宮前公園の整備	都市計画変更 調査・設計・工事	第一期開園 公社用地契約 調査・設計 工事	第二期開園 設計・工事	用地取得 設計・工事	
町屋公園の整備	都市計画変更	事業認可取得 調査・設計	用地取得 設計	工事	
旧南千住浄水場用地 (仮称)の整備	公社用地契約	都市計画変更	事業認可取得 用地取得 調査・設計	工事	
その他公園の整備	実施	実施	実施	実施	
公園の活性化	推進	推進	推進	推進	

政策 08 : 良好で快適な生活環境の形成

事業名	児童遊園等の整備			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 花と緑の基本計画に基づき、街区公園を補完して豊かな生活環境をつくる児童遊園や広場等を整備します。 密集エリア解消のため、小規模なものも含め、防災都市づくりに資するオープンスペース用地の確保、整備を進めていきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度
児童遊園等の整備拡充	実施	実施	実施	実施

事業名	都電沿線バラ植栽事業の実施			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 荒川区のシンボルである都電荒川線の沿線をバラで包み込み、荒川区の中央を走るみどりの軸をつくることにより、美しい景観を創出し、区民の心にうるおいと安らぎを提供します。 			
実績目標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度
都電沿線バラの株数	13,000 株	13,000 株	13,000 株	13,000 株
「バラの会」会員数	86 名	90 名	95 名	100 名

事業名	街なか花壇づくりの推進			
実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 緑の少ない荒川区に花と緑の空間を創出していくために、区民が主体となって行う花壇づくりを支援します。 町会等とも連携を図り、若い世代によるボランティア活動への参加を促し、活性化を図っていきます。 			
実績目標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度
街なか花壇の数	97 か所	100 か所	105 か所	110 か所
ボランティア数(累計)	800 人	815 人	830 人	845 人